

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム  
2014年度第10回常任委員会 議事録

- 1 日時：2015年1月27日(火)午後4時～午後6時45分
- 2 場所：東京都千代田区麹町3-6-5 麹町GN安田ビル4階 JPF事務局会議室

3 出席者の確認

常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がされ、本会の成立を確認した。

常任委員

NGOユニット：木山啓子

NGOユニット：橋本笙子

外務省：江原功雄（国際協力局民間援助連携室長）

経済界：斎藤仁

学識経験者：石井正子

代表理事：有馬利男

事務局長：飯田修久

オブザーバー

外務省：芝

PWJ：山本

SCJ：吉田

JEN：安藤

議長は、常任委員会規約の第3条により事務局長が務める旨を確認した。

4 第一部：審議事項

- (1) 第一号議案：第9回常任委員会及び第19回「共に生きる」ファンド常任委員会議事録の承認  
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

- (2) 第二号議案：パレスチナ・ガザ人道支援2014のプログラム方針について  
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。（但し、プログラム目標については事務局で再検討すること）

- (3) 第三号議案：ミャンマー少数民族帰還民支援のプログラム方針について  
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

- (4) 第四号議案：南スーダン緊急支援2014のプログラム方針の変更について  
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。（但し、プログラム目標について検討すること）

- (5) 第五号議案：イラク・シリア支援のコンセプトノート結果の審議  
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

(6) 第六号議案：助成カテゴリー付与について

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ・日本リザルツ                  ：カテゴリー1付与
- ・日本救援行動センター：カテゴリー1付与

5 第一部：報告事項

(1) 財務状況の報告

事務局より、財務状況全般について報告した。

(ファンドレイズの強化、および政府資金の消化率について注視してほしい、とのコメント有り)

(2) 復興コーディネーター事業（復興庁）について

事務局より、復興コーディネーター事業（復興庁）について報告した。

(成果として3県の連携復興センターの強化を明記すること、とのコメント有り)

(3) 2014年度補正予算、および2015年度の政府支援金について

事務局より、2014年度補正予算、および2015年度の政府支援金について報告し、次回3月の理事会で、2014年度政府補正予算について単に報告するのではなく、「2014年度政府補正予算による収入増を反映させたJPFの2014年度補正予算につき審議・承認を求め」ことを確認した。

6 第二部：審議事項

(1) 第一号議案：ミャンマー少数民族帰還民支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ① CWS：カレン州パヤトonz・サブタウンシップにおける給水事業（政府支援金）承認。

7 書面による報告

(1) NGOユニットおよび事務局より、書面をもって以下を報告した。

- ① NGOユニットからの報告
- ② 「共に生きる」ファンド第22回収支報告書調査結果
- ③ 事業計画変更の報告
- ④ JPF事務局審議結果の報告
- ⑤ 固定資産処理の報告
- ⑥ 終了報告書審議結果の報告

(2) 次回の開催日時と会場について

会場をJPF事務局とし、以下の日程で常任委員会を開催することを確認した。

2014年度第11回常任委員会：2015年2月18日（水）15時より 麴町GN安田ビル4F

2014年度第12回常任委員会：2015年3月20日（金）16時より 麴町GN安田ビル4F

(3) その他

2015年2月度の助成審査委員会は、案件数が多くなる見込みで最大5日間の開催予定。助成審査委員の都合等を考慮し、事前に書面によるコメントをもって出席にかえる旨、確認した。

以上

